

平成 18 年 3 月

空気抜き孔付き機器接続ガス栓のご使用に関するお願いと 自主的な確認作業の実施について

新聞やテレビで報道されているとおり、このたび、家庭用等のキッチン組み込みタイプのガスコンロ接続用に設置した「空気抜き孔付き機器接続ガス栓」のうち、その一部で、ガス栓の状態ならびにお客さまの使用状況によって複数の事象が重なった場合にごく稀に微量のガス漏れが発生し、他のガス事業者でこのガス漏洩により、ガスコンロ下部のキャビネットの一部を焦がす 或いは軽い火傷を負うといった事故も発生いたしました。

当該ガス事業者の調査報告によりますと、以下の ~ の状況が重なってご使用の場合にガス漏れ発生の可能性がございます。

ガスコンロ下部のキャビネットが引出し型である場合

機器接続ガス栓の空気抜き孔のネジに緩みがある場合

引出し型キャビネット内に入れた収納物がガス栓に擦れて当たる状態で、何度も開閉が繰り返されることで、空気抜き孔のネジがはずれ、かつガス栓の開閉つまみも同様の原因で半開程度に動いた場合

尚、空気抜き孔の蓋がはずれた場合でも、ガスの開閉つまみが正しい位置の状態では、ガス漏れは発生しません。

このように今回のガス漏洩は、いくつもの悪条件が重なったごく稀なケースに発生する可能性があるものです。

当社がガスを供給させていただいているお客さまでは、このようなガス漏洩の事象は発生しておりませんが、当該ガス栓を使用され、事故発生の可能性のあるお客さまに対しまして、当社より安全の確認および安全なご使用をお願いするダイレクトメールを送付させていただくとともに、今後も安心してガスをご利用いただくため、自主的に順次巡回をさせていただき当該部分の確認作業を実施させていただくことといたしました。

お客さまにおかれましては、キャビネット内部に設置されているガス栓の開閉つまみが正しい位置になっていること ならびにガス栓の空気抜き孔のビスが外れていないことをご確認いただきますようお願い申し上げます(参考2をご参照ください。)

もし、万が一ガスの臭気をお感じになった場合は、火気の使用を止めていただき、速やかに当社宛ご連絡いただきますようお願い申し上げます。

お客さまには対応の実施に当たり、ご迷惑をおかけすることを深くお詫び申し上げますとともに、ご理解、ご協力賜りたくお願い申し上げます。

1. ダイレクトメールの送付ならびに確認を実施する対象のお客さまと件数

(1) 対象のお客さま

引き出し型キャビネットが発売された平成10年9月以降同ガス栓を伴うガス工事を行なったお客さま

(2) DM発送ならびに確認を実施する対象件数

約1万3千件(3月1日現在の見込み数)

尚、設置されているキャビネットの型式が把握されていないため、引き出し型以外のキャビネットが設置されているお客さまも相当数含まれています。

2. 今後の対応

(1) お客さまへのお知らせ

対象のお客さまは特定できていることから、本日以降、安全の確認ならびに安全なご使用をお願いするとともに、弊社にて無償で確認作業を実施する旨お知らせするダイレクトメールを送付いたします。

尚、安全確認につきましては、参考2をご覧ください。

(2) お客さまへの対応

作業内容

ガスコンロ下部のキャビネット内部に設置されているガス栓の状態について点検作業を行ってまいります。

所要時間(1件につき)

約10分

3. お客さまのお問い合わせ先

本件お問い合わせ窓口

厚木ガス株式会社

供給部保安課

TEL 046 - 230 - 2365(直)

046 - 228 - 3211(代)

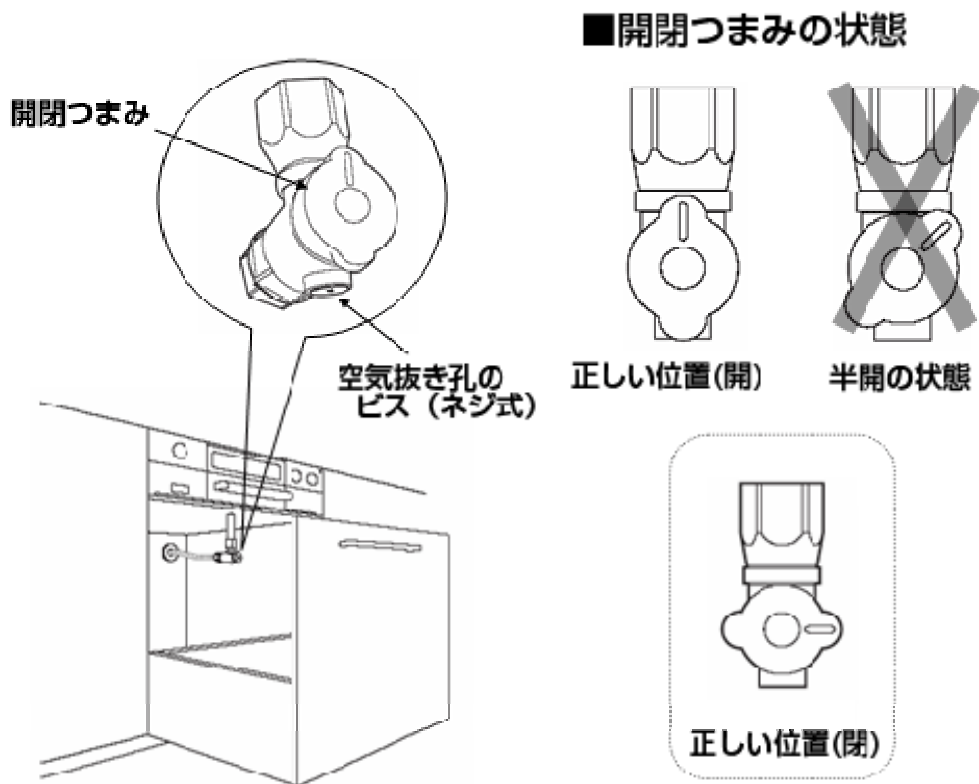
参考1

「空気抜き孔付き機器接続ガス栓」はガス機器とガス管を直接接続する際に使用するガス栓で、ガス工事終了後、ガス管内部に残った空気を取り除くことができる空気抜き孔が備えられているものです。キッチンに組み込みタイプのガスコンロに接続する場合は、ガスコンロ下部のキャビネット内部に設置します。

参考2

該当品は、ガスコンロ下部の引出し型キャビネット内部でキッチン組み込みタイプのガスコンロに直接接続されている空気抜き孔付きのガス栓です。

ガス栓の開閉つまみが正しい位置(開)になっていること、ならびにガス栓の空気抜き孔のビス(ネジ式)がはずれていないことをご覧いただくことにより、お客さまご自身でも安全を確認いただくことが出来ます。



今回該当となる機器接続ガス栓の設置図